新発田市 令和5年度 第5回定例記者会見

- 1 日 時 令和5年7月31日(月)午前11時~
- 2 場 所 ヨリネスしばた501会議室
- 3 内容:

【市長発表項目】

- ○タイへのトップセールス【新発田牛の販路拡大、インバウンド誘客推進】
- ○富樫勇樹選手 新発田市スポーツ大使の任命更新について
- ○富樫勇樹選手 ミニバスケットボールクリニックの開催について
- ○法政大学応援団の合宿誘致、及び成果発表会について
- ○「こどもまんなか応援サポーター」宣言をします

【その他】

- ○「新発田市文化財保存活用地域計画」の認定
- ○令和5年度奨学金返還支援補助金申請受付の開始
- ○昔がたり in 蔵春閣~新発田の方言による昔がたりを蔵春閣で~
- ○ツキノワグマ出没対応訓練の実施
- ○「しばた平和のつどい」開催
- ○令和5年度高校音楽祭
- ○不動産フェア



令和5年7月31日 農林水産課

タイへのトップセールス 【 新発田牛の販路拡大、インバウンド誘客の推進 】

【ここがポイント!】

知名度向上を目指し、様々なイベント等で販売促進を実施している「新発田牛」。 販路を拡大させるため、輸出を含めた販売経路の確立についても日々奮闘中ですが、この度、和牛人気が高まっているタイにおいて、トップセールスを実施します。 昨年度に実施したタイでのテストマーケティングの結果、【新発田牛】の取扱いが 決まっている店舗への訪問のほか、現地で開催される日本博に出展し、大手の商社と 商談する予定であり、ニューヨークに続く新たな輸出先になると期待をしています。 また、インバウンド誘客に向け、現地の旅行エージェントも訪問し商談してきます。

【概要】

[期 日] 9月2日(土)~9月5日(火)

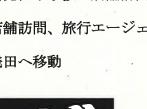
〔訪 問 先〕 タイ (バンコク)

[主な行程] 9月2日(土)新発田からバンコクへ移動

9月3日(日)日本博で商談、新発田牛取扱い店舗訪問

9月4日(月)新発田牛取扱い店舗訪問、旅行エージェント商談

9月5日(火)バンコクから新発田へ移動





問合せ先:農林水産課 農業経営推進係 担当:山上

電話:0254-33-3108



令和5年7月31日 スポーツ推進課

富樫 勇樹選手 新発田市スポーツ大使の任期更新について

新発田市出身のプロバスケットボール選手 富樫 勇樹選手に委嘱している「新 発田市スポーツ大使」の任期を更新しました。

【ここがポイント!】

Bリーグや日本代表で活躍する日本バスケットボール界のスーパースター富樫 勇樹選手に、引き続き、新発田市スポーツ大使を委嘱しました。 高い注目度を活かして、出身地「新発田」を国内外にPRしていただきます!

1 スポーツ大使の活動内容

Bリーグや日本代表での活躍を通じて、「新発田市出身のトップアスリート」としてメディアなどで取り上げられることにより、スポーツを愛する新発田市民の象徴として、当市を国内外に広く発信するとともに、子どもたちをはじめ市民に夢と元気を届ける。

2 委嘱(更新)期間

令和5年7月12日から令和7年7月11日まで(2年間)

3 富樫勇樹選手のコメント

『いつも応援ありがとうございます!新発田市スポーツ大使でプロバスケットボール選手の富樫勇樹です。この度、生まれ育ったふるさと「新発田市」から、スポーツ大使の任期更新のお話をいただき、とても光栄に感じるとともに、プロアスリートとしてさらに高みを目指そうという励みになりました。僕がBリーグや日本代表で活躍することにより、新発田市の皆さんへ元気をお届けし、出身地「新発田」の名が多くの方の目に触れ、ふるさとのPRにつながれば本当に嬉しく思います。

今後も、皆さんの期待に応えられるよう頑張りますので、引き続き応援をよろしくお願いします!』

<富樫勇樹選手の主なプロフィール>

1993年7月30日生まれ、新発田市出身。

身長 167cm、体重 65kg、ポジションはポイントガード。

新発田市立本丸中学校時代に全国優勝し、アメリカの名門モントローズ・ クリスチャン高校に進学。高校卒業後、日本でプロ選手となり、bjリーグ で新人王、ベストファイブに選出。

2014年には日本人2人目のNBA選手契約。

2015 年、千葉ジェッツふなばしと契約。司令塔としてプレーし、MVP をはじめ、7年連続のベストファイブ選出など数々のタイトルを獲得。



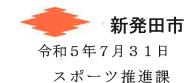
©AMUSE

天皇杯3連覇などチーム躍進の原動力として大活躍。2020-21 シーズンで悲願のリーグ優勝。

2021年、日本代表として東京オリンピック出場。2019年から新発田市スポーツ大使を務める。



問合せ先:スポーツ推進課スポーツ・カルチャーツーリズム係 本間 電話 0254 - 22 - 3030 (内線 1672)



スポーツくじ ぶ 2000 国民 <スポーツ振興くじ助成事業>

富樫 勇樹選手 ミニバスケットボールクリニックの開催について

新発田市スポーツ大使でBリーグや日本代表で活躍する日本バスケットボール界 のスーパースター富樫 勇樹選手がふるさと「新発田」で地元ミニバスケットボール 選手を指導します!

【ここがポイント!】

新発田が生んだトップアスリート 富樫 勇樹選手を間近で見れるまたとないチ ャンスです。

令和5年9月14日(木) 午後6時~午後8時30分 1 日 時

※当日の詳細なスケジュールは別紙「開催要項」参照

2 場 所 新発田市カルチャーセンター

3 対象 [参加者] 市内ミニバスケットボールチーム所属選手

[観 覧] 2階観覧席からどなたでも自由に観覧いただけます。

料 金 入場・観戦無料 4

不 要 申込み 5

とがし ゅっき 富樫 勇樹(㈱アミューズ所属) 6 講師

<プロフィール>

- ・1993年7月30日生まれ、新発田市出身。
- ・身長 167cm、体重 65kg、ポジションはポイントガード。
- ・新発田市立本丸中学校時代に全国優勝し、アメリカの名門モン トローズ・クリスチャン高校に進学。高校卒業後、日本でプロ 選手となり、bjリーグ新人王、ベストファイブに選出。
- ・2014年 日本人 2 人目の NBA 選手契約
- ・2015年 千葉ジェッツふなばしと契約。司令塔としてプレー し、MVPをはじめ、7年連続のベストファイブ選出、天皇杯3 連覇など数々のタイトルを獲得し、チーム躍進の原動力として 大活躍。
- ・2020-21 シーズンで悲願のリーグ優勝。
- ・2021日本代表としても東京オリンピックに出場。
- ・2019年から新発田市スポーツ大使を務める。





©AMUSE

6 主催等 [主催] 新発田市

[共催] 新発田市スポーツ・カルチャーツーリズム推進事業実行委員会

[協力] 新発田市バスケットボール協会/開志国際高等学校バスケットボール部

(1) 本事業はスポーツ振興くじの助成を受けて実施します。 7 その他

> (2) 取材を希望される場合は、別紙取材申込書に必要事項を記載の上、8月 3 1日(木)までに市スポーツ推進課へ提出してください。

[E-Mail] sports@city.shibata.lg.jp [FAX] 0254-28-9670



問合せ先:スポーツ推進課 長谷川・本間 電話 0254 - 28 - 9660

スポーツ振興くじ助成事業

新発田市スポーツ大使

富樫 勇樹選手ミニバスケットボールクリニック 開催要項

- 1 主 催 新発田市
- 2 共 催 新発田市スポーツ・カルチャーツーリズム推進事業実行委員会
- 3 協 力 新発田市バスケットボール協会 / 開志国際高等学校バスケットボール部
- 4 目 的 新発田市のスポーツ大使で日本バスケットボール界のスター選手である富樫 勇樹選手を招聘し、日頃からミニバスケットボールに励む小学生を対象に、富 樫選手から直接指導してもらえる機会を提供し、当市のミニバスケットボール 競技の普及と競技力向上につなげる。

加えて、これまで培ったトップアスリートとしての経験や技術、そして何よりも夢に向かって努力することの大切さや、様々な人との関わりの中で人として成長した経験などを、参加選手や来場者に伝えていただき、地域全体のスポーツの推進を図る。

5 日 時 令和5年9月14日(木) 18時00分~20時30分

時間	内 容
17:00~18:00	開場・参加選手受付
18:00~18:30	開講式・セレモニー・来賓写真撮影
18:30~20:00	ミニバスケットボールクリニック
20:00~20:30	質問コーナー・ファンサービス等
20:30~20:35	閉講式
20:40~21:00	富樫勇樹選手、記者会見

- 6 会 場 新発田市カルチャーセンター
- 7 講師 富樫 勇樹 選手 (㈱アミューズ所属)
- 8 対象者 新発田市内のミニバスケットボールチームに所属する小学5~6年生
- 9 参加費 無料
- 10 諸 連 絡 □ 参加者は、所属チームのユニフォームを着用し、各自ボールを持参の上、参加してください。
 - □ バスケットボールゴールの高さは一般公式規格(305cm)で行います。
 - □ 当市の広報紙やホームページ及び当市が認めた報道機関等に事業の写真や 動画が公開されることがあります。本事業に参加される場合は、それらの取 り扱いをご承諾いただいたものとして対応いたします。
 - □ 2階観客席からは、どなたでも観戦できます。(申込不要・観戦無料)
 - □ 一般来場者のビデオ撮影・写真撮影は可としますが、営利目的、商業利用目的、SNSへの投稿は禁止します。
 - □ 本事業は、スポーツ振興くじの助成を受けて実施します。
- 11 お問合せ 〒957-8686 新潟県新発田市中央町 3-3-3 新発田市役所スポーツ推進課 担当 長谷川・本間 TL 0254-28-9660 E-mail:sports@city.shibata.lg.jp

【宛先】新発田市スポーツ推進課 宛 [E-mail] sports@city.shibata.lg.jp [F A X] 0254-28-9670

富樫 勇樹選手 ミニバスケットボールクリニック取材申込書

申込日	令和5年	8月		
-----	------	----	--	--

	会社名		
会社情報	部署名		
	担当者名	2	
	住 所	⊤ , '–	
	電話番号		
9 K	E-Mail	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	
	A THE STATE OF THE	18:00	~18:30 開講式・セレモニー
	取材区分	18:30	~20:00 ミニバスケットボールクリニック
	(取材される項目全てに ○を付してください)	20:00	~20:30 ファンサービス
	in a file ea	20:40	~21:00 記者会見
取材情報	取材クルー人数	A	ne n
報		テレビカメラ	台
	持込機材等	カメラ(写真)	台
	10 c	その他)
	報道手段 (口してください)	ロテレビ 口新	聞 □ラジオ □その他()
[備	考]		
	1 1 2	y k	







スポーツで人づくり・夢づくり事業

Bリーグや日本代表で活躍する日本バスケットボール界の スーパースター富樫勇樹選手がふるさと「新発田」で 地元ミニバスケットボール選手を指導!

2023

18:00 - 20:30

(17:00~開場)

新発田市カルチャーセンター

2階観覧席での 観覧となります

©AMUSE

新発田市スポーツ大使

※クリニックへの参加は市内ミニバスケット ボールチーム所属の選手に限ります

お問合せ

新発田市スポーツ推進課 160254-28-9660 (平日 9:00~17:00)

本事業はスポーツ振興くじの助成を受けて実施します。

ますが、営利目的、商業利用目的、SNSへの投稿 は禁止します。 - 当市の広報紙やホームページ及び当市が認めた報

・2階観客席からのビデオ撮影・写真撮影は可とし

- 道機関等に事業の写真や動画が公開されることが ありますので、あらかじめご了承ください。
- ・その他観覧上の注意事項は新発田市ホームページ の同事業のサイトをご覧ください。





法政大学応援団がやってくる!!

リーグ・ストリーディング語

市長トップセールスにより、誘致した合宿です。

【ここがポイント!】

法政大学応援団が新発田市へ合宿にやってきます。 応援団はリーダー部、吹奏楽部、チアリーディング 部の3部で構成され、その成果を地域の皆様に発表 していただけることになりました。普段なかなか見 ることのできない応援団です。入場無料、ぜひお越 しください。



【成果発表会】

●日 時:令和5年9月3日(日) 午後2時30分開場 3時開演予定

●会 場:新発田市民文化会館

●入場料:無料

【合 宿】

●期 間:令和5年8月29日~9月6日までの8泊9日

●練習場所:豊浦地区公民館(リーダー部)、サン・ビレッジしばた(吹奏楽部)

豊浦地区体育センター (チアリーディング部)

●部 員 数:約100名

●主な応援活動:東京六大学野球、箱根駅伝、関東学生アメリカンフットボール など

問合せ先 スポーツ推進課 担当:長谷川

電話:0254-28-9660



令和5年7月31日 こども課

「こどもまんなか応援サポーター」宣言をします

【ここがポイント!】

新発田市は、こども家庭庁が目指す「こどもまんなか社会」実現の趣旨に賛同し、「こどもまんなか応援サポーター」になることを宣言します。

【概要】

1 「こどもまんなか応援サポーター」とは

『何がもっともよいことか』を常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できるような社会を実現するという「こどもまんなか宣言」の趣旨に共感・賛同いただき、その取組みを応援し自らもアクションに取組んでいただける個人や地方自治体、団体や企業を「こどもまんなか応援サポーター」と位置づけている。

2 宣言する趣旨

新発田市では、「子育でするならやっぱり新発田」を掲げ、各種子育で支援を実践しています。

このたび、「こどもまんなか応援サポーター」となることを宣言し、新発田市「こどもまんなかアクション」としてこどもが健やかに育ち、安心して子育てができる各種施策の拡充を今後も進めていきます。

- 3 新発田市の主な取り組み
 - (1) 子育てや医療の支援制度の充実
 - ・全ての妊産婦、子育て世帯、こどもたちに対して、一体的に相談支援を行う「こども家庭センター」を設置し、切れ目のなくサポートします。
 - (2) 保育の充実
 - ・市独自の2歳児保育料と放課後児童クラブの無料化を実施しています。
 - (3) 子育て世代へのサポート (今秋スタート)
 - ・ICTを活用した24時間利用可能なAIチャットによる相談や、母子手帳アプリの導入など、子育て世帯への必要な情報を発信します。

問合せ先:こども課子育て支援係担当:宮村

電話:0254-22-3030(内線1906)





令和5年7月31日 文化行政課

「新発田市文化財保存活用地域計画」が認定されました

7月21日(金)開催の国の文化審議会(会長:佐藤 信)文化財分科会において、「新 発田市文化財保存活用地域計画」の認定が答申され、これを受け、同日付けで文化庁長官 により認定されました。

【ここがポイント!】

新潟県内の市町村の計画が認定されるのは初! 新発田市が、新潟県第1号となりました!

【概要】

文化財保存活用地域計画は、平成 30 年の文化財保護法改正により制度化されたもので、令和元年7月以降、全国の市町が認定を受けていますが、新潟県内では、新発田市が同日に認定を受けた糸魚川市と共に初めて認定されました。

<文化財保存活用地域計画について>

- ○文化財(未指定を含む)の保存・活用に関する基本的なマスタープラン兼アクションプランです。
- ○計画に沿って取組を進めることで、継続的・一貫性のある文化財の保存・活用のさらなる促進が期待できます。また、計画を広く周知し、地域住民、民間団体等の理解・協力を得ることにより、地域総がかりによる、より充実した文化財の保存・活用が展開できます。さらに、まちづくりや観光などの他の行政分野とともに連携し総合的に進めて行きます。

※新発田市文化財保存活用地域計画のデータは、市ホームページに掲載してあります



問合せ先:文化行政課 担当:杉山

電話: 0254 - 22 - 9534

11 新発田市文化財保存活用地域計画【新潟県】

【計画期間】

令和6~13年度(8年間)

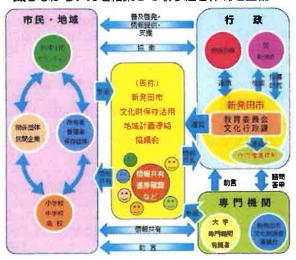
【面 積】533.11km 【人 口】約9.5万人





₩ 推進体制

市民・地域、行政、専門機関がそれぞれの役割を認識しながら、力を結集して取り組む体制を整備



▶ 指定等文化財件数一覧

医幼		4 8		M	市	15 to 10	13
	調油	調油物		1	G	17	26
	埠 重		0	0	2	9	. 2
	黄斑工芸兒	彫 男	0	2	2	0	4
		I=2	0	0	2	0	2
有形文化財		古文書	0	3	5	0	9
	65	考古責任	1	3	5	0	9
	1	西史書稿	0	1	12	0	15
	中 針		3	10	34	27	64
無形文化院			0	0	۵	D	0
	機能の製金文化財		0	C	2	D	2
星俗文化区	開房の民役文化財		0	3	4	0	5
	小 計		. 0	1	6	D	7
	遺件 (克)(1	0	5	0	- 6
	名称:S (名称)		1	0	D	1	2
Rem	動物·植物·治療財物 (光原経光物)		5	1	2	0	8
	or fit		7	1	7	1	16
文化符集網		0				0	
信仰的唯進物師		0		- 8		Q	
文化制序存货师		0	1		•	:	
e It		10	13	47	1.0	88	

指定等文化財は、88件 未指定文化財は、2,073件把握

₩ 歴史文化の特徴

【新発田市の歴史文化に通底する背景】

「蒲の原から瑞穂の平野へ」という土地開発への思いと行動

I 丘陵部に営まれた太古のくらし

市域東方の山麓部を中心に旧石器・縄文時代の遺跡が多くみられる。出土資料からは、東北地方からの影響を主としつつも隣接地域の影響がみられ、当地がヒトやモノの行き交う地であったことを示している。

Ⅱ 平野部への進出と開発のはじまり

古墳時代になると低地進出が始まり、平安時代に加速する。また、内水面 交通の発達が遺跡の存在からうかがえる。鎌倉時代には地頭やその一族が国 人層に成長した。勢力争いの様子は、多数の山城にも見ることができる。

Ⅲ 溝口氏270年の城と城下町

近世になると、溝口秀勝を祖とする新発田藩が成立した。江戸時代を通じて転封・改易がなく、資料が多く伝えられている。現在に続く城下町の町並みや河川などの整備、茶道文化など、当市の骨格はこの時代に作られた。

Ⅳ 藩政下の治水と新田開発

厚い砂丘列のため水害が頻発した新発田藩では、治水対策が大きな課題であった。併せて新田開発にも力を入れ、紫雲寺(塩津)潟の干拓などを経て、米の収穫量が増加した。その結果、地主の一部は豪農・豪商に発展した。

∨ 軍隊の設置と産業の近代化

新発田は明治時代になると陸軍が駐屯し、軍都としての道を歩みはじめた。 その影響もあり、鉄道敷設をはじめ交通・通信が整備され近代化が進んだ。また、耕地整理や治水事業も継続・発展、現在につながっている。

VI 自然がもたらした恩恵

市域は、高山地帯から海岸線に至るまで多様な自然的景観が存在する。また、コメや野菜・果物、日本酒などの産物は、この土地と共生してきた人々の努力が積み重なった、歴史文化の結晶といえる。

VII 地域の日々の生活にある文化財

地域に伝わる神楽や獅子舞などには、城下町のコミュニティーや農村部の 人々の豊作への願いや感謝の思いが受け継がれている。また、水路や屋敷林、 はさ木などの風景に、長い歴史に培われた地域の知恵と心が垣間見える。

文化財の一体的・総合的な保存と活用(関連文化財群)

■ 新発田市の関連文化財群

地域の多種多様な文化財を、歴史文化に基づく関連性、テーマ、ストーリーによって一定のまとまりとして捉えたもの。

歴史文化の特徴と関連文化財群の関係性

70 生		関連文化材料(ストーリー)			
文化の背景	歴史文化の特徴 (テーマ)	城下町の面影を残 す新発田のまち	会津街道沿いに残 るいにしえの足跡	瀬原平野の治水と 新田開発	
B. I	丘陵部に営まれた太古のく らし		O	0	
前の	平野部への進出と開発のは じまり		Ō	0	
原 か	灣口氏270年の城と城下町	O	0		
ら 瑞 穂	藩政下の治水と新田開発			0	
の 平 野	軍隊の設置と産業の近代化	0	0	0	
~	自然がもたらした恩恵	0	0	0	
	地域の日々の生活にある文 化財	0	0	0	

○:メインとなる構成要素、○:関連する構成要素

(1) 城下町の面影を残す新発田のまち

現在の新発田市の基礎を築いた新発田藩の事跡を中心に据え、その後の変遷も含めた文化財群。市の歴史文化のシンボルである新発田城を中心とした歴史環境に加えて、駅・商店街・観光施設等がコンパクトに集まっている。

(2) 会津街道沿いに残るいにしえの足跡

新発田市の地形を形成した加治川とそれに沿って整備された参勤交代の道・会津街 道周辺に残る文化財群。市内から直線状に延びた県道やサイクリングロードに面し、 集落も歴史文化を生かした地域づくりに取り組んでいる。

(3) 蒲原平野の治水と新田開発

歴史文化の背景である「蒲の原から瑞穂の平野へ」の根幹とも言える沖積平野部の 新田開発を中心とした文化財群。治水や営農は過去から現在、そして未来へと続く 事業であり、様々な団体等で活動を行っていること、また、対象範囲も市域全域に 及び、数多くの市民とともに文化財の保存・活用を展開できる可能性を秘める。

関連文化財群のイメージする範囲



(1) 城下町の面影を残す新発田のまち

新発田城及び城下町を基盤とした、江 戸時代から続く市街地に残された城郭 や寺社・庭園・歴史的建造物、古文書 や美術工芸品などの文化財に加え、祭 礼などに伴う民俗芸能、町並みや水路 の景観などが多く残り、重層的かつ複 合的な文化財群が形成されている。

【構成文化財の例】

- ・新発田城表門・旧二の丸隅櫓(国重文)
- ・旧新発田藩足軽長屋(国重文)
- · 旧新発田藩下屋敷庭園 (国名勝)
- · 新発田藩資料 (県有形)
- ・しばた台輪(市有形の民俗)





(2) 会津街道沿いに残るいにしえの足跡

加治川沿いは縄文時代などの遺跡が多く、古くからの主要ルートと考えられる。近世には参勤交代の道・会津街道が整備され、宿場には面影を残す建物や松並木などが点在する。また、近代には鉱山開発が行われ、鉄道の廃線跡など輸送に関する遺構も見られる。

【構成文化財の例】

- · 五十公野御茶屋 (国名勝)
- · 旧会津街道一里塚 (市史跡)
- ·旧会津街道松並木(市天然)
- ・米倉(宿場町)(未指定)
- ・旧国鉄赤谷線(未指定)





(3) 蒲原平野の治水と新田開発

古代・中世の遺跡に農地開発の近世の 紫雲寺(塩津)潟干拓の歴史資料や開削 された落堀川などの景観が残る。また、 巨大地主・市島家の邸宅や加治川分水 門などの近代遺構もあり、各時代を通 じての治水と新田開発に関する文化財 が、広範囲に認められる。

【構成文化財の例】

- ・正保越後国絵図(県有形)
- · 市島家住宅 (県有形)
- · 竹前家文書 (市有形)
- ・五ヶ字神楽(市無形の民俗)
- ·加治川分水門(未指定)



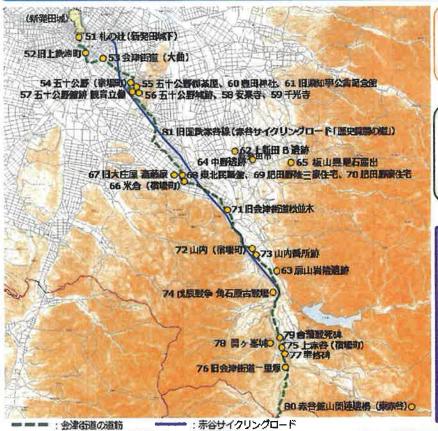


11 新発田市文化財保存活用地域計画【新潟県】

関連文化財群における取り組み

関連文化財群(2) 会津街道沿いに残る いにしえの足跡

市の平野部を形成した加治川とそれに沿って整備された参勤交代の道・会津街道周辺には、旧石器時代の遺跡、 中世の山城跡、近世の宿場町、近代の鉄道跡など様々な文化財が重なり合い存在する。これらは、市内から直 線状に延びた県道やサイクリングロードに面し、集落も歴史文化を生かした地域づくりに取り組んでいる。



【課題】

- ・会津街道は市民等からある程度認知されているが、周辺の文化財の中には認知が不十分な ものもあり、一層の周知が必要
- ・集落のまとまりが線でつながる構造のため、イベントなどを通した連携構築が必要 など

「方針】

○サイクリングやウォーキングなどのイベントとも連携し、また歴史図書館の企画展などを 通じ、関連文化財や歴史文化への理解の促進とともに、交流人口や関係人口の増加を図る ○五十公野御茶屋について、文化イベントの会場としての活用などで多くの市民に訪れても らい、文化財としての価値に気付いてもらう など

[措置]

- o赤谷サイクリングロード(歴史探勝の道)の活用 (■行政、市民・地域 ■R6~13) サイクリングロード沿線に点在する遺跡や文化財などを活かしたサイクリングコースの提 案やイベントなどを企画・実施する
- ®まち歩き、ウォーキングイベントとの連携(■行政、市民・地域 ■R6~13) 歴史をテーマとしたまち歩きだけでなく、健康づくりや体力向上のためのウォーキングイ ベント等に歴史文化や文化財の要素を取り入れ、歴史文化を身近に感じてもらう
- ②五十公野柳茶屋公開事業(■行政 ■R6~13)

新発田藩主の別邸である国指定名勝の五十公野御茶屋を維持管理及び公開・活用して、そ の価値・魅力を市民や観光客に伝える。



55 五十公野御茶屋(国名勝)



66 米倉集落 (宿場町)



71 旧会津街道松並木(市天然記念物)



76 旧会津街道一里塚(市史跡)



81 旧国鉄赤谷線(赤谷サイクリングロード)



令和5年7月31日 みらい創造課

令和 5 年度奨学金返還支援補助金 申請受付を開始します

新発田市にUターンし、市内外で就労する新卒者を対象に、大学等の在学中に貸与を受けた奨学金の返還金の一部を補助します。

【ここがポイント!】

- 〇奨学金返還額の全額を3年間補助します
- 〇奨学金の返還期日に補助金を毎月振込で、実質負担なし!

【制度概要】

- 1 補助対象者(主な要件) ※公務員は対象となりません
 - ① 新発田市に住民登録をしている者
 - ② 大学等の在学中に奨学金の貸与を受け、令和5年度以降に返還が始まる者
 - ③ 初回の申請日における年齢が30歳未満であって、大学等を卒業後1年以内の者
 - ④ 新潟県外の大学等を卒業後市内にUターンした方であって、5年以上本市に居住する意思 がある者
 - ⑤ 申請日において就労している者(就業地は不問)
- 2 対象となる奨学金

日本学生支援機構第一種奨学金・第二種奨学金、新潟県奨学金、その他市長が認めるもの

- 3 対象大学等 新潟県外の大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専門学校
- **4 補助金の額** 交付申請年度に返還した奨学金返還額の全額(繰上償還分を除く。)
- 5 補助期間 36か月

【申請受付】

1 受付日時 令和5年8月1日(火)~令和5年9月15日(金)

(受付時間 8時30分~17時15分、土曜日、日曜日、祝日を除く) ※受付期間終了後でも、予算額に達しない場合は随時申請を受け付けます。

2 その他

詳細は市HPでご確認いただけます。

(こちらから回)



問合せ先:みらい創造課ライフデザイン係

担当: 澁谷 電話: 0254 - 28-9531



新生活のスタートダッシュを応援します!



奨学金返還支援事業

新発田市にUターンで

奨学金返還額の全額を3年間補助

対象となる奨学金

- ◆ 日本学生支援機構第一種奨学金、第二種奨学金
- ◆ 新潟県奨学金 ◆その他

対象大学等

- ◆ 新潟県外の大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専門学校
- 対象者の要件
- ※公務員は対象外
- ◆ **Uターン者**:高校卒業時まで新発田市に在住
- ◆ 新卒者:令和4年度末以降に対象大学等を卒業
- ◆ 市内定住:卒業後市内に再転入し、5年以上定住
- ◆ **就労**:交付申請時に就労(就業地は不問) ほか

支援時期

> 奨学金返還期日に補助金を毎月振込



3年間 実質負担 ゼロ!!

定住·就業開始

交付申請

返還開始

補助開始

実績報告

継続申請

卒 業 新発田市に 住民登録

①**交付申請** (8月~9月)

②**奨学金の返済** R5.10月から開始 ③支援金交付 (返還期日の 同日に振込)

④実績報告 (領収書確認) ⑤継続申請 (4月)



令和5年7月31日 文化行政課文化芸術振興室

蔵春閣開館記念事業

昔がたり in 蔵春閣

~ 新発田の方言による昔がたりを蔵春閣で~

【ここがポイント!】

●日本情緒漂う蔵春閣で、「昔がたり」の会を初開催します。

【概 要】

午前は親子向けの演目に手遊びやクイズを交えて楽しみます。午後は大人向け の演目。面白いお話から、ちょっと怖いお話まで、新発田の方言でむかしかたり をたのしみましょう。

1 日 時 令和5年8月19日(土)

午前の部 親子向け 10:30~12:00 (10:00 開場)

午後の部 大人向け 13:30~15:00(13:00 開場)

2 場 所 蔵春閣 2階大広間(新発田市諏訪町1-9-20)

3 料金 無料(当日は蔵春閣に無料で入場いただけます)

4 定員 各回 70人(申込不要、当日先着順)

5 語り しばた IRORI の会

6 主催 新発田市、新発田市文化団体連合会

W 21

問合せ先:文化行政課文化芸術振興室

担当:宮崎 電話:0254-26-1576

蔵春閣開館記念事業

令和5年8月

in蔵春閣

しばたIRORIの会の皆さんによる 昔語りを蔵春閣で。

たのしみましょう。



令和5年 8月19日(±)

親子向け 10時30分~12時(10時開場) 午前の部

午後の部 大人向け 13時30分~15時(13時開場)

蔵春閣 2階大広間(エレベーターはありません)

しばたIRORIの会

無料(当日は蔵春閣に無料でご入場いただけます)

各回70人(申込不要、当日先着順)

イクネスしばた第2、第3駐車場をご利用ください。 (2時間まで受付で無料処理します)

新発田市教育委員会・新発田市文化団体連合会

お問い合わせ 新発田市文化行政課文化芸術振興室

〒957-0053 新発田市中央町4丁目11番7号 市民文化会館内 Tel. 0254-26-1576



令和5年7月31日農林水産課

ツキノワグマ出没対応訓練の実施

【ここがポイント!】

今年度、出没の増加が懸念されるツキノワグマに対して、関係機関の 連携強化を目的に出没対応訓練を実施します。

【概要】

○実施日時:令和5年8月7日(月) 午後1時から午後4時まで

○実施場所:新発田市民文化会館 1階 講堂ほか

○実施内容:ツキノワグマの市街地出没を想定し、ロールプレイング形式で2パターン

の訓練を実施

①居場所が特定できず、関係機関間の情報伝達等を中心とした訓練

②居場所が特定され、市民の安全確保等の現地対応を中心とした訓練

○関係機関:新発田警察署、新発田市消防団、新潟県猟友会北蒲原支部、

新潟県鳥獣被害対策支援センター、新発田地域振興局

○関係課:地域安全課、環境衛生課、教育総務課、こども課、青少年健全育成センター

○その他:午前の部として、健康長寿アクティブ交流センターにて長岡技術科学大学

の山本麻希准教授による講演会を開催し、市街地への出没が懸念されるツ

キノワグマやイノシシ等について、特徴や遭遇時の対応等の知識を身につ

けます。



問合せ先:農林水産課里山保全係 担当:下村

電話: 0254 - 33 - 3108



令和5年7月31日 人権啓発課

「しばた平和のつどい」開催

「ヒロシマ・ナガサキ」から78年目の夏を迎えます。原爆の悲劇を二度と繰り返さず、 平和への思いを引き継ぐために、「しばた平和のつどい」を開催します。

【ここがポイント!】

今年度の「しばた平和のつどい」は、若者に向けた啓発を中心としています。そのため、若者を中心として船で世界を巡り、各地で戦争の悲惨さ、平和の大切さ、命の大切さについて講演を行っている川崎 哲 さんの平和祈念講演会や広島平和記念式典に参加した生徒の感想発表、令和4年度高校生平和大使による活動発表など、ぜひ若い人にも参加していただきたいイベントとなっています。

【概要】

- 1 開催日時:令和5年8月11日(金・祝日)午後1時30分~午後4時10分
- 2 開催場所:新発田市生涯学習センター 講堂
- 3 実施内容:
 - ○平和DVD鑑賞『The A-bomb ヒロシマで何が起こったか』
 - ○若者シンポジウム~次世代につなぐ平和のバトン~
 - ・広島平和記念式典に参加した生徒の感想発表
 - ・ 令和 4 年度高校生平和大使による活動報告
 - ○平和祈念講演会『核なき未来を築くために』 講師 川崎 哲さん
- 4 主 催:新発田市、新発田市教育委員会
 - 共 催:連合下越地域協議会、非核平和新発田市民の会、平和の灯・しばた
 - 原水爆禁止新潟県協議会新発田支部、原水爆禁止新発田市協議会
- 5 問合せ先:新発田市人権啓発課(電話:0254-28-9630)
- ~併せて実施します。~
- ① 原爆資料パネル展
 - 1 開催日時:令和5年8月2日(水)~8月16日(水)
 - 2 開催場所:ヨリネスしばた 1階 札の辻ラウンジ
 - 3 展示内容:サダコと折り鶴ポスター、共催団体の作品、
 - 令和4年度広島平和記念式典派遣生徒の作文 ほか
- ② 中央図書館特設コーナー「考えよう。戦争と平和」
 - 1 開催日時:令和5年7月28日(金)~8月16日(水)
 - 2 開催場所:イクネスしばた(中央図書館) 1階

ばた平和の

2023年8月11日 (金·祝日)

13:30~16:10 (開場 13:00)

会場:生涯学習センター 講堂

|ヒロシマ・ナガサキ」の悲劇から78年。 核兵器のない世界の実現のために、私たちにできることを -緒に考えてみませんか?

~プログラム~

- 1. 平和DVD鑑賞 (13:40~14:10) 『The A-bomb ヒロシマで何が起こったか』
- 若者シンポジウム~次世代につなぐ平和のバトン~(14:15~14:45)
 - ・広島平和記念式典に参加した生徒の感想発表
 - ・令和4年度高校生平和大使による活動発表
- 3. 平和祈念講演会 (15:00~16:00)

『核なき未来を築くために』

講師:川崎 哲(かわさき あきら)さん

【講師プロフィール】

- 1968年東京生まれ
- ピースボート (peace boat) 共同代表 (ピースボート:若者を中心として船で世界を巡り、そこで国と国との利害関係を超えた平和の文化を 築くこと目的としたプログラム)
- ・核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)国際運営委員(会長兼任) (ICAN:核兵器を禁止し廃絶するために活動する世界のNGOの連合体。スイスのジュネーブに国際事 務局があり、2023年6月現在、110か国650団体が参加)
- ・各地で戦争の悲惨さ、平和の大切さ、命の大切さについて講演を行っている。
- ・著書『核兵器 禁止から廃絶へ』(岩波ブックレット2021)、『核兵器はなくせる』(岩波ジュニア新 書、2018) ほか









参加には申込みが必要です!

右のORコードから新発田市電子申請システム または、新発田市人権啓発課(☎28-9630)まで 電話でお申し込みください

主催:新発田市、新発田市教育委員会

共催:平和の灯・しばた、連合下越地域協議会、非核平和新発田市民の会、 原水爆禁止新発田市協議会、原水爆禁止新潟県協議会新発田支部

【定員】 280名(先着順) 【申込期間】 7月10日~8月10日17:00まで





令和5年7月31日 文化行政課文化芸術振興室

令和5年度高校音楽祭

【ここがポイント!】

- ・市内の高校の吹奏楽部等が日ごろの練習の成果を披露します。
- ・最後に全出演校合同で合唱を行います。

【概要】

日時 令和5年8月19日(土)午後1時30分~(午後1時開場)

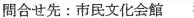
場所 市民文化会館大ホール (入場無料)

出演 新発田高校 ブラスバンド部、新発田商業高校 吹奏楽部

新発田南高校 音楽部、新発田中央高校 吹奏楽部(出演順)

(高校4校、出演者約130人)





担当:松田

電話:0254-26-1576



【プログラム】

※演奏時間は目安のため、当日の進行に伴い変動します。ご了承ください。

新発田高校 ブラスパンド部 13:30~13:55

- ♪ Good time
- ♪ Megalovania
- ♪ Isn't she lovely
- ♪ Uptown Funk
- ▶ Paradise Has No Border
- ♪ I got rhythm

新発田商業高校 吹奏楽部 13:55~14:15

- ♪ 白狐囃子
- ♪ 学園天国
- ♪ 明日も

新発田南高校 音楽部 14:30~14:50

- ♪ 北の鳥たち
- D GET WILD
- ♪ オーメンズ・オブ・ラブ

新発田中央高校 吹奏楽部 14:50~15:05

- ♪ 交響曲第2番第3楽章
- ♪ ゆき
- ♪ 雪の華
- ♪ 白い恋人たち
- ♪ ディズニーメドレー(ミッキーマウスマーチ、小さな世界、ハイホー)

合同合唱 15:10~15:15

♪ ぜんぷ (卒業バージョン)

令和5年度





- ①新発田高校 ブラスバンド部
- ②新発田商業高校 吹奏楽部
- ③新発田南高校 音楽部
- ④新発田中央高校 吹奏楽部

令和5年 **8月19日生** 開場: 13:00 開演: 13:30

新発田市民文化会館大ホール

主催:高校音楽祭実行委員会、新発田市民文化会館



令和5年7月31日

建築課

不動産フェア(不動産無料相談会では空き家相談にも応じます)

(公社) 新潟県宅地建物取引業協会新発田支部主催で毎年開催している不動産フェア。 今年も空家等関連団体と連携し、空き家の活用・解体・管理等の相談にも応じます。

【ここがポイント!】

不動産のお悩みに、専門家がお答えします!

【概要】

- 1 日 時 令和5年9月23日(土・祝) 午前10時~午後4時
- 2 場 所 健康長寿アクティブ交流センター 屋内広場
- 3 申込み ①不動産物件案内は、申込み不要
 - ②不動産無料相談会は、事前申込みでの先着順を優先します。

(当日の飛び込みも受け付けますが、ご希望に添えない場合があります。)

- 4 内容
 - ①不動産物件案内(土地・中古住宅・賃貸物件・空き家バンク物件など)
 - ②不動産無料相談会

不動産の売買・賃貸・利活用、空き家バンク、空き家の解体・維持・管理、相続税、相続登記など

申込み方法等、詳しくは別添のチラシをご覧ください。



問合せ先:建築課空家・住宅対策係 担当:遠藤

電話:0254-22-3030 (内線 1768)



令和 5年 9/23(土・祝) 10時~16時

健康長寿アクティブ交流センター 屋内広場

不動産物件案内 土地・中古住宅・賃貸物件など

無料相談金

あなたのお悩みに、 専門家がお答えします



- ・不動産の売買・賃貸、利活用、空き家バンクに関すること
- ・法律や相続・権利関係、成年後見人等に関すること
- ・不動産表示登記・境界に関する調査・測量等に関すること
- ・建物の取り壊し、維持・修繕等に関すること
- ・空き家の見回り、除草や樹木の剪定、管理に関すること

事前予約優先。当日受付も可能(詳細は裏面をご覧下さい。)

お問合せ先

公益社団法人新潟県宅地建物取引業協会下越事業所 〒957-0065 新発田市舟入町3丁目5-21 TEL:22-1220 FAX:23-2219

主催:公益社団法人新潟県宅地建物取引業協会新発田支部 共催:新発田市

後援:国土交通省・新潟県・新潟日報社

協力:新潟県弁護士会、関東信越税理士会新発田支部、新潟県司法書士会

新潟県土地家屋調査士会、新発田市建設業協会、

公益社団法人新発田地域シルバー人材センター、社会福祉法人新発田市社会福祉協議会